伊勢崎市立境南中学校だより

南の風

令和５年１２月２２日

ＮＯ．１６

あふれる躍動　素晴らしい取組と心を称賛
新たなステージへ向けて

日々、生徒の皆さんの取組とその心は、躍動にあふれています。多くの活発な姿があり、また、目立たない取組の中にも脈々と光る姿があります。その確かな成長は、皆さん一人一人の努力と人との交流などにより達成されているものです。皆さん一人一人の取組とその心を称賛します。中でも、際立つ素晴らしさを三つに分けて挙げます。

○　人を温かく思いやり、感謝し、協力する行いとその心
○　責任ある頼もしい行いとその心
○　どんなことも学び（成長）につなげる行いとその心

多くの素晴らしさを強みとし、来る３学期の新たなステージに向けて、自分のさらなる成長を意図し、健康安全を第一としながら、共に歩んでいきましょう。

◆『健康アップ　サカナン　パート２』
～生活をタイムマネージメント～　全校学校保健委員会

保健委員会が中心となり、全校体制で各学級において、学校保健委員会を開催しました（12月７日）。自分の今の生活を振り返り、自ら課題を発見し、解決に向け、自ら考え実行していく学習機会を全校で持ちました。一つのテーマに沿い、対話を通し、全校で一人一人が自らの生活を振り返り、よりよい生活を築こうと、それぞれ考え、プランを立てることができました。この機会を通し、生活をタイムマネージメントする力、自分で健康管理する力を一層高めていきましょう。

◆『大切なもの』について、一人一人が考える！【人権学習】

日頃からすべての教育活動において、人権教育を基盤として取り組んでいます。その中、全校で人権学習をさらに推進する人権週間を位置づけ、様々な学習機会を設定し、生徒一人一人が当事者意識を大切にして人権について学習を深めています。

１２月１日、校長より『大切なもの』をテーマに、全校生徒に二つのエピソードを交えて話をしました。『どこにいても』創刊号（昭和32年度）から、かつての校歌『どこにいても』の歌詞からつながっている現在の校歌『いつ　どこにいても』に込められた思いや願いを皆で共有しました。また、セサミストリートの「ビッグバードとリトルバード」の絵本を紹介し、一人一人の様々な違いを超え、理解し合い、大切に思い合えることの素晴らしさを話し、『大切なもの』について、皆で考えました。

生徒たちの感想は、自分を見つめ、自分や相手のことを大切にとらえ、一人一人を大切にする社会を築いていこうとする頼もしい思いがあふれていました。皆で、大切にしたいと思います。